

令和2年2月18日 田中

～春の訪れを告げる早咲きの桜～

区立公園内の「カワヅザクラ」が見頃を迎えています！

現在、区立旧中川水辺公園（東墨田一・三丁目、立花三・五・六丁目）と区立おしなり公園（押上一、業平一・二・三丁目）にある早咲きの桜「カワヅザクラ」が見頃を迎えており、訪れる人たちの目を楽しませている。

区立旧中川水辺公園には、区と近隣の町会・自治会で組織された「中川桜愛護会」が協力して植樹した「カワヅザクラ」が植えられており、東墨田三丁目から立花六丁目付近にかけての旧中川の河川敷では、見事な桜並木を楽しむことができる。

また、東京スカイツリーの足元の区立おしなり公園でも東武橋のたもとの2本のカワヅザクラがきれいな花を咲かせている。ピンクの花越しに、青空に浮かぶスカイツリーをカメラにおさめようと、多くの観光客で賑わっていた。時折、花の蜜を求めてメジロがやってくる姿は春の訪れを感じさせる。



<旧中川水辺公園の「カワヅザクラ」>

旧中川水辺公園の「カワヅザクラ」は、河川敷を“墨堤の桜”に並ぶ新たな桜の名所にしようと近隣の5町会（東墨田一・二丁目町会、東墨田三丁目町会、立花五丁目町会、立花五丁目東町会、立花六丁目町会）で組織された「中川桜愛護会」と区が協力して、平成15年に発足し、以降少しずつ植樹を行ったもの。平成22年4月には、この「中川桜愛護会」に3町会・1自治会（立花南町会、立花あづま町会、立花四丁目町会、都営立花六丁目アパート自治会）が新たに加わり、旧中川に隣接する8町会・1自治会に愛護会が拡大。カワヅザクラ以外の桜についても植栽を進め、現在は合計で8種類の桜が植えられている。旧中川水辺公園の桜は、同会と区が協力して肥料をまくなど大切に保護しているため、毎年、この時期と3月下旬の一般的な桜の開花時期の2回お花見を楽しむことができる。

《写真》①～⑤カワヅザクラの様子

《問合せ》広報広聴担当 TEL 5608-6220

☆お問合せは午後5時までをお願いします。